



繋

西川小学校だより

第9号

R4. 11. 15

西川小学校

校長 白田慶和

大きな声であいさつをする 子どもを目指して



わたしたちのために努力している人に何ができるか

進んで・笑顔であいさつをしよう

西川小学校は、たくさんの地域の方のご協力により、子どもたちを育てていただいています。子どもたちもそのことを強く感じています。2学期は、自分たちのためにがんばってくださる方々に「何ができるか」を考えて生活しています。その中の一つに「大きな声で、笑顔であいさつ」することで、地域を明るく元気にできるのではないかと考え、あいさつ運動に取り組んでいます。

「進んであいさつをする」ことは、学校評価等で課題となっています。子どもたちは、校内ではできるが、地域ではなかなか声が出ないことが多いようです。児童会では、中学校生徒会と合同であいさつ運動を行っています。あいさつ運動をきっかけに、自分からあいさつをしようとする児童も増えているようです。

朝会では、海味2の5班のあいさつのすばらしさを紹介しました。5班の子どもたちは、「ぼくたちは、あいさつNo.1の班だ。」と誇らしげに毎朝通学してきます。

また、PTA活動の1つとしてスクールバス徒歩通学期間に、あいさつ運動を行っています。寒くなってきましたが、ぜひ、家の前、バス停等で子どもたちにお声がけをお願いします。



地域の人と一緒に清掃

10月19日、21日にボランティア清掃を行っていただきました。子どもたちと一緒に清掃していただくことで、清掃の仕方を教えていただいたり、いつも目が行き届かない部分をきれいにしていただいたりすることがねらいの1つです。もう1つは、地域の方と子どもたちの交流、地域の方々同士の交流の場づくりのためです。

当日は、ボランティアの方が隅々まで掃除してくださりととてもきれいになりました。ありがとうございました。

【参加者感想より】

- ・このような機会がないと学校へ足を運ばない。
- ・子どもたちに話しかけてもらい楽しく掃除できた。
- ・子どもたちが手の届かない場所を掃除することができて役に立ったかなと思う。
- ・子どもたちも先生方も一緒になって一生懸命そうじをしていた。
- ・リーダーの人からてきぱきと指示を出していてよい。

【校長より】

このようなボランティア活動を通して子どもたちの姿をぜひ町民に見てもらいたい。いつでもお待ちしております。

ありがとう
ございました



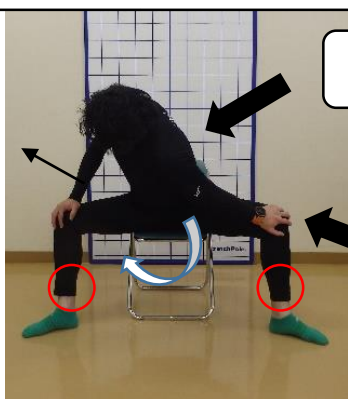
体ストレッチワンポイントアドバイス③

食後に歯磨きをして歯をキレイにする様に、体も使ったら良い状態に「ととのえる（戻す）」という意識が大切です。運動で体を「ととのえる」方法の1つに、ストレッチがあります。痛みがないところで、無理なく体を伸ばしてみましょう！！

皆さんの未来の健康は、「今」の積み重ねで大きく変わります。健康でたくましい体づくりの第一歩は、自分の体を自分が大切にすることです。体をととのえ、元気に楽しく

痛みがないところで、無理なく体を伸ばしましょう！
～ ゆっくりした呼吸を5回繰り返し、左右2セット行いましょう！ ～

③目線は、天井をのぞき込む様



②肩を内側へ入れ

①膝をしっかり押さえる

★ポイント★

①②③の順で、体を固定しながら、
背骨をねじります。

腰・背中・首の伸びを意識して伸ば
しましょう！

山形済生病院 健康増進センターめぐみ
健康運動指導士 伊藤 貢